令和７年（2025）年度事業報告書(16-17期目)
令和７(2025)年４月1日から令和８(2026)年5月31日まで
特定非営利活動法人とちぎユースサポーターズネットワーク

１．総括

社会課題解決や地域活性化に意欲的な若者を地域へ送り出しに注力しつつ、社会の動向に合わせて共創や市民プロジェクトを推進する取り組みを一層推し進める年となった。

前年度以前から取り組む事業については共創の担い手として腰を据えて取り組みつつ、栃木県内を舞台にしたフィールドワークプログラム等の運営や社会人の学び直し（リカレント教育）のプログラムの運営に関するものについては拡充して取り組むことができた。

中期経営計画の柱の一つであった“ソーシャルデザインイニシアティブプログラム”については、県内の社会課題解決志向の強い団体によるプラットフォームとして「あたらしいものさし」を発足し、団体の垣根を越えて社会の動向の捉え直しやNPO実務の学び合いの機会を生み出すこととなった。

そのほか宇都宮市まちづくりセンター“まちぴあ”の運営支援に参画して市民社会の基盤を整えるなど、新たな取り組みにも力を入れることができた。

また、事業決算期を変更したことにより期末の収支予測が立てやすくなり、余裕を持った予算繰りを行うことができるようになった。

２．事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

事　業　名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
社会事業を行う若者の人材育成事業	○実践型インターンシップ（自主事業） ○たかはら子ども未来基金（とちぎボランティアネットワーク） ○iDEA→NEXT（自主事業） ○とちぎ学生未来創造会議 ○ユースワークキャンプ（自主事業） ○宇大未来塾【とちぎ志士プログラム、データサイエンスプログラム、次世代経営マネジメントプログ	通年	栃木県内	6人	2,578人	14,916

	ラム】（宇都宮大学） ○星の杜高校学習支援（星の杜高等学校） ○地域づくり担い手育成事業（栃木県地域振興課） ○まちなか大学（宇都宮市都市創造研究センター） ○高校生選挙啓発出前講座（栃木県選挙管理委員会）					
ソーシャルプロジェクト支援事業	○ユースハウス（自主事業） ○宇都宮共創ラボ（宇都宮市総合政策審議室） ○とちぎデジタルハブ（栃木県デジタル戦略課） ○宇都宮市移住定住相談窓口支援事業（ふるさと回帰支援センター） ○農村ファンと地域をつなぐ未来創出事業（栃木県農村振興課） ○栃木県グリーンツーリズムネットワーク（栃木県農村振興課） ○若者グリーン・ツーリズム実践体験（栃木県農村振興課） ○宇都宮市まちづくりセンター支援業務	通年	栃木県内	6人	835人	19,373

ネットワーク/コミュニティ形成事業	○若者コミュニティ“よりも”（自主事業） ○コワーキングスペース“àret”運営サポート（光琳寺） ○会員寄付者交流会	通年	栃木県内	6人	61人	6,298
行政、企業、NPO、組織形態を越えた総合的若者サポートネットワークの構築事業	○若者未来チャレンジ応援事業（栃木県県民協働推進課） ○宇都宮未来創造プロジェクト“みやプロ”（宇都宮市総合政策審議室） ○宇都宮大学アイデアピッチ＆交流会事業（宇都宮大学） ○日本大学松野ゼミ研究サポート（日本大学） ○社会課題体感フィールドスタディ（NPO法人クロスフィールズ）	通年	栃木県内	4人	288人	7,948
挑戦する若者を支える奨学金事業	なし					0
社会事業に関する相談/アドバイス事業	○宇都宮市創業支援窓口相談員業務（エンターテイン）	通年	宇都宮市内	1人	43人	305
調査研究事業	○宇都宮市西地区支え合い事業（西地区ひまわり協議体）	通年	宇都宮市内	1人		74

情報発信事業	○あしかもメディア（自主事業） ○宇都宮大学ニューフロンティアプログラムレポート作成（宇都宮大学） ○宇都宮空き家通信制作（宇都宮市生活安心課）	通年	栃木県内	５人		5,768

（２）その他の事業

事　業　名	業務内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
物品販売事業	なし					0
出版事業	なし					0
施設管理事業	なし					0